

## 記者発表資料



# もっと詳しく“道の駅”を知ろう！パネル展 ～ぐんま「道の駅」シンポジウム会場、群馬県庁にて開催～

国土交通省では、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や、地方創生に資する地産地消の促進及び小さな拠点の形成を目指す「道の駅」の取組を推進しています。

高崎河川国道事務所では、このような「道の駅」の取組や効果について、広く一般の方にご理解いただくため、ぐんま「道の駅」シンポジウムの会場にて、以下のとおりパネル展を開催します。

### ◆ぐんま「道の駅」シンポジウムでのパネル展

日 時：平成29年2月9日（木） 13時30分～16時00分  
会 場：群馬県民会館（ベイシア文化ホール）  
※ぐんま「道の駅」シンポジウムの詳細については別添チラシをご覧ください。

### ◆群馬県庁でのパネル展

日 時：平成29年2月13日（月）～15日（水）  
8時30分～17時00分  
会 場：群馬県庁 1階ロビー

## 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、  
刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

## 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

住所：群馬県高崎市栄町6-41 電話：027-345-6000（代）

副 所 長 永江 浩一郎（ながえ こういちろう） 内線：204

計画課長 関根 孝之（せきね たかゆき） 内線：261

高崎河川国道事務所ホームページ



# ぐんま「道の駅」 シンポジウム

## —群馬の道の駅を考える—

元来、ドライバーの休憩施設として生まれた道の駅が、  
観光・地域産業・防災等、地域を支える地方創生の核として進化を遂げ始めています。  
群馬の道の駅に求められる役割とは何か、  
全国の事例とともに一緒に考えてみませんか？



**参加者募集** 参加無料  
定員 **300名**

**同時開催**  
**道の駅パネル展**  
道の駅に関するパネルを展示します。

**日時** 平成29年 **2月9日(木)**  
13:30~16:00 (終了予定) 12:30受付開始

**会場** **ベシシア文化ホール・小ホール**  
前橋市日吉町1丁目10-1

**第1部 トークセッション 13:40~14:20**

**目からウロコな賢い活用術や〇〇な話も満載**  
**~地域の活性化を後押しする「道の駅」のお話~**

向井亜紀さんと  
守屋之克氏による  
楽しくてためになる「道の駅」のはなし

守屋之克  
地図情報会社ゼンリンの「道の駅旅案内全国地図」  
編集長。テレビやラジオにも出演し、個性あふれる道の  
駅の魅力と楽しみ方をユーザー目線で伝える。キャン  
ピングカーで全国の道の駅を訪れるのが趣味。

**第2部 パネルディスカッション 14:30~15:50**

**「群馬における  
道の駅の可能性  
『通過点』から『拠点』へ」**

■パネリスト  
向井 亜紀さん  
守屋 之克氏  
後藤 幸三氏(高山村長)  
安斎 徹氏(群馬県立女子大学国際コミュニケーション学部 教授)  
桑原 正明氏(関東地方整備局高崎河川国道事務所長)  
■コーディネーター  
関口 雅弘(上毛新聞社編集局長)



向井亜紀  
1964年埼玉県生まれ。日本女子大学在学中、  
ラジオ番組のDJとして人気を集め、以後テレ  
ビ・ラジオ・エッセー執筆などで幅広く活動。現在  
はテレビ番組「朝だ!生です旅サラダ」の司会を  
務める。夫は元格闘家の高田延彦。

主催 / 上毛新聞社  
後援 / 関東地方整備局高崎河川国道事務所、群馬県、「道の駅」群馬県ブロック連絡会  
NHK前橋放送局、群馬テレビ株式会社、株式会社エフエム群馬



# ぐんま「道の駅」シンポジウム

## ■会場のご案内

**ベシア文化ホール  
小ホール**

前橋市日吉町1丁目10-1

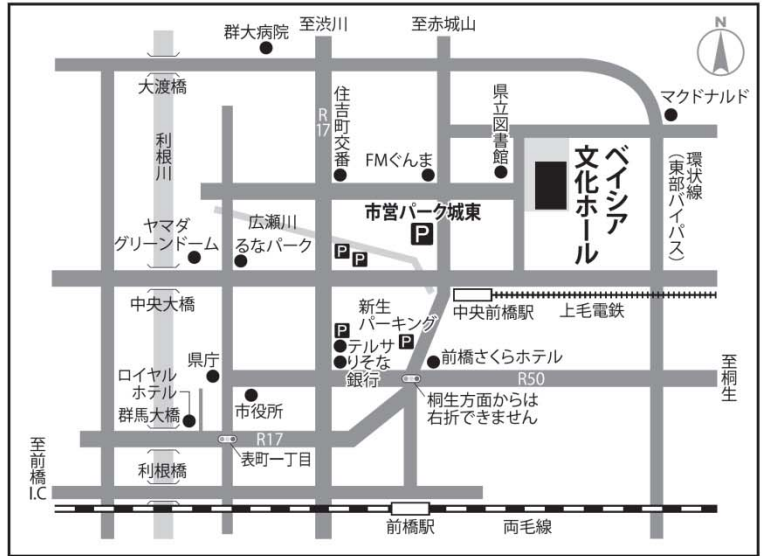
## ■電車でお越しの場合

- JR前橋駅北口からバスで約10分
- 上毛電鉄中央前橋駅から徒歩約15分

## ■お車でお越しの場合

- 前橋I.Cから約20分

※ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。  
※駐車場は市営パーク城東(有料)をご利用ください。



## ■申込方法

「官製はがき」または「FAX」、「インターネット」にてお申し込みください。

- ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤参加希望人数 ⑥企業団体名を明記してください。

**官製はがき** 〒371-8666 (住所不要) 上毛新聞社  
営業局「ぐんま『道の駅』シンポジウム」係

**インターネット** 右のQRコードを読み込むか、  
下記URLからアクセスし、  
必要事項を入力の上送信してください。



<https://www.jomo-news.co.jp/ad/michinoeki/form.php>

**FAX 027-254-9904**

**申込締切 平成29年1月24日(火)必着**

●応募多数の場合は抽選とさせていただきます。なお、当選者の発表は聴講券の発送をもって代えさせていただきます。

## ぐんま「道の駅」シンポジウム FAX申込シート

住所	〒		
氏名 (申込の代表者)	(ふりがな)	参加希望 人数	計 名
電話番号			
企業・団体名 ※企業・団体でお申込み の方のみご記入ください			

**お問合せ先** 上毛新聞社営業局企画部 〒371-8666 前橋市古市町1-50-21

**TEL.027-254-9945** MAIL:jp-kikaku@raijin.com

(土・日・祝日を除く午前9時～午後6時) ※電話でのお申込みは受付していませんのでご了承ください。

※お申込みいただいた皆様の個人情報は、個人情報保護法にのっとり管理します。  
※お預かりした個人情報は、本イベントに関連した目的のみに使用し、それ以外の目的では使用しません。